



白バラ ヒトラーに抗した学生たち

ナチ体制下のドイツ、ミュンヘンを中心に当時のヒトラー政権に抵抗する内容のビラを発行するなどの活動を行った、大学生中心のグループ「白バラ」があった。

日時:2015年10月20日(火)~11月13日(金)

***10時～18時開館。日祝日休館。ただし、10月20日(設営日)は14時以降、最終日の11月13日(撤去日)は12時まで入場可能です。**

**会場：早稲田大学 早稲田キャンパス 小野梓記念館
(27号館) 地下1階ワセダギャラリー *入場無料**

問い合わせ先: 村上研究室・増田好純
(日本学術振興会特別研究員PD)
y.masuda3(a)kurenai.waseda.jp

早稲田大学

白バラ・パネル展コロキウム

白バラ展関連コロキウムを開催します。今回は、「過ぎ去った国」、ドイツ民主共和国(旧東ドイツ)の「自由時間」に着目します。現代に生きる私たちがまったくのプライベートな空間と考える「余暇」は、旧東ドイツにおいてどのような意味を持っていたのか。「余暇」の歴史的意義や東ドイツにおける政治との関係性、私たちの社会との共通項など様々な視点から、東ドイツ史家 河合 信晴 氏にご講演いただきます。

・河合 信晴 氏 (成蹊大学 法学部 非常勤講師)
「政治がつむぎだす日常 ― 東ドイツの余暇と「ふつうの人びと」―」

日時:2015年11月7日(土)

13時30分～16時30分(開場13時)

会場:早稲田大学 早稲田キャンパス 22号館511教室

交通アクセスは下記ウェブサイトにて。

<http://www.waseda.jp/top/access/waseda-campus>

＊予約登録等不要、入場無料。当日は早稲田祭当日のため、キャンパス内は大変混雑します。キャンパスマップをご覧の上、直接、北門方面へおいでになると便利です。